脊椎外科外来表

	月	火	水	木	金	土
午前 9：00～	田村睦弘 友近巌(聖マ)	田村睦弘 小林洋介	塩崎崇	小林憶人	楊宝峰	楊宝峰 第4 野中康臣
午後 2：00～	楊宝峰	田村睦弘 小林憶人	塩崎崇	塩崎崇 骨粗鬆症	小林憶人	-

田村医師の初診（月曜日午前、火曜日）は予約不要です。田村医師宛の紹介状 をご持参ください。
田村医師の再診は完全予約制です。

受付時間： 午前 8：30～11：30 ／ 午後 1：00～4：30

センターの特長

最先端医療
神奈川東部地域、横浜地区で初めての脊椎脊髄外科に特化した最先端医療を目指す施設です。

確定診断
単純レントゲン、CT 、MRI 、脊髄造影、骨密度測定、下肢血流検査、血液検査などを駆使し適確な診断を行います。

院内連携
内科、外科、麻酔科、人工透析科など各診療科の連携を強化、高齢者や基礎疾患をお持ちの患者様にも安心です。

脊椎脊髄専門施設
保存的治療から低侵襲手術、難治症例手術、リハビリテーションに至るまで、すべての治療が可能です。

おもいやり
豊富な知識と、高度な技術を持った持ったスタッフがおもいやりの心で患者様の治療にあたります。

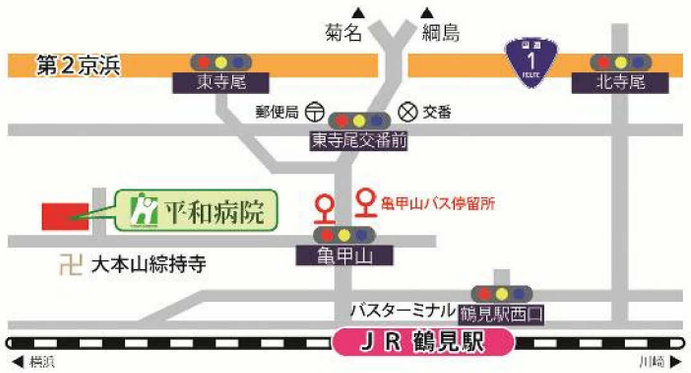
最新の情報網
近隣の開業医、地域の中核大病院との連携を密にし、情報提供を相互に行います。

ホームページのご案内

センター公式ホームページには、病気や治療法、手術内容、手術症例数、手術動画、メディア掲載記事、ドクターコラムなどの最新情報を掲載しています。

https://yokohama-sekitsui.jp/

交通のご案内



電車でお越しの場合

京浜東北線「鶴見駅」西口下車。駅前臨港バスにて、「亀甲山停留所」下車徒歩5分
東横線「綱島駅」または「菊名駅」より臨港バス鶴見西口行きにて、「亀甲山停留所」下車徒歩5分
鶴見駅西口から「送迎バス」が運行しています。時刻表はホームページをご覧ください。

お車でお越しの場合

ＪＲ線 「鶴見駅」西口の正面の道を、「亀甲山」交差点で左折します。
この道は国道1号線を跨ぐ陸橋とつながります。国道1号方面からお越しの方は、直接この道には入れませんので、「東寺尾」または「北寺尾」の交差点から鶴見駅西口方面へお入りください。

病院概要

診 療 科 目： 脊椎外科・脳神経外科・内科・外科・整形外科・リハビリテーション科
皮膚科・婦人科・泌尿器科・眼科・人工透析科・消化器内科・呼吸器内科
糖尿病内科・循環器内科・腎臓内科・緩和ケア内科

許可病床数： 146床（ 一般106床、療養40床）

施 設 規 模： RC造（5階建）敷地面積：6248.64㎡／建物面積：8282.82㎡

駐 車 場： 28台

医療法人 平和会 平和病院
脊椎外科・横浜脊椎脊髄病センター
〒230-0017 横浜市鶴見区東寺尾中台29-1
☎ 045-581-2211 FAX 045-581-7651
https://yokohama-sekitsui.jp/

Japan Council for Quality Health Care
日本医療機能評価機構

地域医療のその先をみつめて

heiwa hospital

医療法人 平和会
平和病院
脊椎外科・横浜脊椎脊髄病センター

ごあいさつ

医療法人平和会平和病院　副院長
横浜脊椎脊髄病センター　センター長　　田村 睦弘

平成24年2月、医療法人平和会 平和病院に脊椎外科・横浜脊椎脊髄病センターを開設して以来、毎日たくさんの患者様にご来院いただいています。首都圏をはじめ、全国の医療機関の先生がたに心より感謝申し上げます。

脊椎脊髄疾患の治療は困難で、手術も大変難しいとの認識がございます。患者様やご家族の皆様に安心していただける医療を考え、安全かつ最新の治療を提供してまいりたいと存じます。患者様やご家族の皆様、さらには地域の先生がたとの連携を大切に、医療を共有しながら病気の苦痛を取り除くため努めてまいります。外来治療、各種検査、安静・リハビリ入院、低侵襲手術から根治手術、さらには術後リハビリに至るまで「脊椎拠点病院」としてトータルな医療を提供いたします。

地域に根付いた平和病院は平成23年、待望の新病院を迎えました。新しいスタートの中で職員一同力を合わせ「脊椎脊髄疾患に特化した質の高いチーム医療」を提供し、患者様が笑顔で病院を後にして頂けますよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

沿革

昭和21年	4月	平和病院 開設
昭和24年	5月	労災保険指定医療機関
昭和26年	5月	生活保護法指定医療機関
昭和26年	10月	結核予防法指定医療機関
昭和27年	1月	医療法人　平和会平和病院
昭和41年	3月	救急指定医療機関
昭和46年	8月	人工透析 開始
昭和59年	2月	許可病床数150床
平成17年	3月	医療機能評価機構 認定
平成23年	6月	新病院開設
平成24年	2月	脊椎外科・横浜脊椎脊髄病センター 開設 初代センター長　田村 睦弘 就任
平成25年	9月	日本整形外科学会専門医制度研修施設認定
平成29年	4月	日本脊椎脊髄病学会専門医基幹研修施設認定
平成29年	4月	第9代院長　増田 益功 就任 副院長　田村 睦弘 就任（センター長兼任）

施設のご案内

外来での診察、画像検査から、投薬、注射、物理療法に加え最先端の手術、リハビリテーションを通して安心で安全な脊椎脊髄医療を提供いたします。

1 階 ロ ビー

脊椎外科外来

リハビリテーション室

ＭＲＩ

２階外来ホール

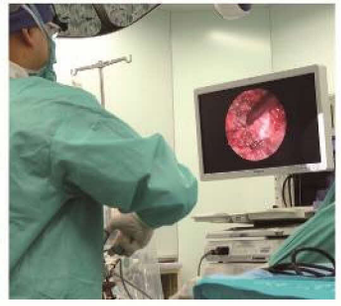
手 術 室

病棟・ナースステーション

個室（大部屋も有り）

手術について

腰椎椎間板ヘルニアや腰部脊柱管狭窄症、頚椎症性脊髄症、頚椎後縦靭帯骨化症をはじめとするすべての脊椎脊髄疾患の低侵襲手術を行っています。



内視鏡下脊椎手術 (MED/MEL/PED/FESS)

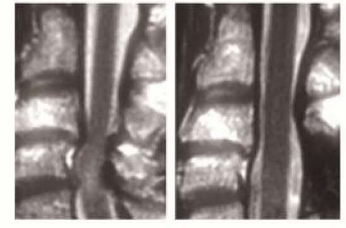
内視鏡での脊椎手術は皮膚の切開が小さく、筋肉の剥離もほとんどないため、体にかかる負担がとても小さい低侵襲手術です。手術時間は難易度にもよりますが30分～60分で、出血はほとんどありません。

低侵襲腰椎固定術 （ＭＩＳ固定術）

皮膚を大きく切開せず、レントゲン透視撮影を行いながらスクリューを刺入し、特殊な開窓器を用いて後方除圧と椎体間骨移植を行う低侵襲腰椎固定術を行っています。術中の出血や術後の痛みは従来手術の半分以下です。

経皮的椎体形成術 （BKP）

骨折した背骨の中で風船を膨らませスペースを確保し、粘度の高いセメントを置いてくるように注入するこの手術は、血管へのセメント漏出などの合併症が極めて少なく、手術直後から劇的に痛みが改善するのが特長です。



術前　　術後

低侵襲頚椎椎弓形成術 （脊柱管拡大術）

手術後は早期に歩行可能となります。頚椎内視鏡手術、頚椎前方除圧（固定）術、頚椎人工椎間板置換術などの最先端手術も施行しています。